



思いやりでつくる地域のつながり — 綾瀬の人にやさしい取り組み —

12月3日から9日までの1週間は、障害者基本法により「障害者週間」と定められています。障がい者の積極的な社会参加を促進するために設けられたものです。障がいを持つ人、持たない人が尊重し合って共に生きる社会をどうつくっていけばよいのでしょうか。綾瀬での取り組みを紹介します。

障がい者として、社会の一員として

フレンドリーライフコミュニティ (F.L.C)

まずは、障がいのある方が中心となって進めている活動です。

「障がいのある人もない人も、お年寄りも若い人も、安心して生活できる社会をつかっていきたい」。1985年にFLCを立ち上げた金子寿会長の言葉です。金子さんは高校生のときの事故で電動車いすでの生活となりましたが、30年に渡り活動を続けています。

障がい者とサポートする健常者などで発足したFLCは、旅行やバーベキューなどの親睦会や情報交換を主としていました。その後、社会を構成する一員として障がい者にできることを模索、福祉講演や途上国への車いす寄贈など活動の幅を広げてきました。

障がい者だからこそその活動として紹介したいのが、ピアサポート。医療・福祉施設などからの依頼で、障がいを負った人やその家族への精神的サポート、生活上の情報提供を行っています。「ケガや病気を患ったとき、誰もが元通りに治ると思えます。それが、あるとき二度と戻らないと告げられ、生きる希望を失ってしまう。そんなとき、同じ体験をした私たちだからこそ、助けになれる」と金子さんは言います。

建物のバリアフリー化が進み、障がい者への差別



フレンドリーライフコミュニティ (F.L.C)

や偏見も少なくなっている、との実感は金子さんにもあるそうです。今後は、子どもたちへの福祉活動を活発にすることで、よりよい社会づくりに寄与したいとのことでした。

音楽を輝ける場所で

大正琴・ベル・朗読劇団 ONE ハート

次に、障がいのある方への支援を行っている活動です。

97年に発足し、斉藤恵美子さんが代表を務めるONEハートは、大正琴、ベル、朗読の各分野でグループをつくり、綾瀬、海老名、座間の高齢者施設等で公演活動をしています。

その1つ、3年前に結成された綾瀬のベルグループ「とり」は、さまざまな障がいを持つ方が集まっています。斉藤さんは「助け合いながら1つの曲を作り上げていくので、無理なく楽しんでもらえます」とベルの魅力を語ります。グループ名には、奏でる音が鳥のように羽ばたいて遠くまで届いてほしい、という願いが込められています。

「とり」を立ち上げるにあたり、一番苦労したのが送迎ボランティアの確保。そして、最も重要と考えていたのが、発表の場を設けることだそうです。「高齢者施設への訪問活動を通して、音楽を聴くだけでなく、演奏する側になってほしいと思っていました。障がいのある方もステージに立って輝いてほしい」と斉藤さんは話します。「とり」は、あやせ福祉ふれあい祭りに毎年参加し、演奏を披露しています。



ONE ハートの綾瀬ベルグループ「とり」

受容と共感で心に安らぎを

傾聴ボランティア“響”

最後は、障がいの有無に関わらず、これからの活躍が期待される活動です。それは、東日本大震災を機に注目され、全国的に広がりを見せている傾聴です。

傾聴ボランティア“響”の太田淑夫会長は、傾聴について「悩みを聞き、その解決策を一緒に考えるカウンセラーとは異なり、自らの意見は一切言いません。ただただ相手の話を聴き、受け入れて共感する。それが傾聴です」と説明してくれました。

同会は、07年に綾瀬市社会福祉協議会が主催した傾聴ボランティア養成講座の修了者が立ち上げた



傾聴ボランティア“響”

会です。月1回の定例会で情報を共有しながら、福祉施設や個人宅へ訪問し傾聴活動を続けています。

「人に話をするだけでも、抱えている辛さや悲しさは半減されると思います。話せる相手がいなければ、私たちがサポートさせていただきます」と太田さん。傾聴ボランティアは要望に対して数が足りないのが現状です。同会では、近隣都市のグループとネットワークづくりを進めています。

今回話を聞いた3人の方は、いずれも相手のことを思いやり、支援することに喜びを感じていました。障害者週間をきっかけに、綾瀬のやさしさある取り組みにぜひ目を向けてほしいと思います。紹介した団体については、下記にお問い合わせください（掲載順）。

※フレンドリーライフコミュニティ (F.L.C)
0467-79-3325

※大正琴・ベル・朗読劇団 ONE ハート
0467-79-1379

※傾聴ボランティア“響”
0467-70-3210（あやせボランティアセンター）

綾瀬市社会福祉協議会による傾聴ボランティア養成講座（全3回）が11月13・17・27日（10:00～12:00）、市役所 315 会議室で開催されます。関心のある方は、あやせボランティアセンター（上記）にお問い合わせください。

綾瀬の

いいとこ再発見



第3回 早川の五社神社

今回は綾瀬市史跡ガイドボランティアの会の長井利之会長に話を聞き、綾瀬に数ある史跡の中から、早川にある五社神社について教えてもらいました。

五社神社は、鎌倉時代には渋谷荘と呼ばれたこの地域の総鎮守であったそうです。昭和59年(1984年)には皇太子殿下浩宮様をご参拝されています。慶安3年(1650年)の縁起によると、日本武尊(ヤマトタケルノミコト)が地神五代を祀ったのが起こりと書かれています。

そこで見てほしいのが日本武尊腰掛石。日本武尊が亀井山と呼ばれていたこの地に立ち寄った際、腰掛け



日本武尊腰掛石

たと言われる石です。西を見れば大山の山並みを、南を向けば江の島を眺めることができましたよ。

境内で目を引くのが御神木です。本殿裏にある椎、そして鳥居近くにある銀杏です。その大きさは近くで見ると圧倒されます。高さ20m、幹の直径が2mある椎は樹齢およそ400年あり、市の天然記念物に指定されています。銀杏は樹齢およそ300年、30年ほど前に落雷のため一部が焼失したそうですが、今なお元気に成長を続けています。



椎の大木



銀杏の大木



五社神社(祭神は天照皇大神、天忍穂耳尊、天津彦火瓊杵尊、彦火火出見尊、鵜草葺不合尊)

本殿は、弘化2年(1845年)に鎌倉円覚寺の大工棟梁・高階隼人道直が造立した、市内唯一の三間社流造(さんげんしゃながれづくり)の建物です。屋根のひさしが反って曲線状になっています。また本殿脇の坂道を下ったところには、古くは生活用水として使われ、雨乞いの行事も行われていたという池があります。この池は、境内の形が亀の甲に似ており、尾の位置にあったことから亀ノ尾ノ井、現在は尾ノ井と呼ばれています。



尾ノ井

長井さんは「どれも一見の価値がありますので、歴史に思いを馳せながら散策してほしい」と言います。祀られている5柱の神の中の鵜草葺不合尊(うがやふきあえずのみこと)は、農業の神様として信仰され、“一粒万倍(いちりゅうまんばい:一粒のものが万倍にも実る稲穂になるという意味)”を願って近隣の百姓が訪れていたそうです。同様の意味合いから、子孫繁栄を願ったとも言い伝えられています。少し気が早いのですが、年末年始には出店が並びにぎわいを見せます。ぜひ一度、足を運んでみてはいかがでしょうか。

※綾瀬市史跡ガイドボランティアの会は、綾瀬の歴史・文化について、市民や他市からの来訪者の依頼に基づいてガイドをしている団体です。ガイドの依頼については0467-70-5637(綾瀬市生涯学習課市史文化財担当)までお問い合わせください。

市民活動センター あやせよりお知らせ



■第11回かながわイーパーツ リユース PC 寄贈プログラムについて

公益的な市民活動団体にパソコンを寄贈する、かながわイーパーツリユース PC 寄贈事業の第11回プログラムが行われます。予定されている日程は以下のとおりです。詳細については、わかり次第、当センターにて告知いたします。

募集期間：12月15日(月)～2015年1月23日(金)
寄贈式：2015年3月14日(土)

■「秋のチャレンジボランティア体験」開催中

一般6名、高校生38名、合わせて44名の方に参加いただいた夏休み体験に続き、秋のチャレンジボランティア体験を開催中です。14団体でボランティアを受け入れており、11月30日までの開催期間中、参加者を随時募集しています。詳しくは当センターのホームページをご覧ください。直接お問い合わせください。

■「市民活動交流カフェ」開催のご案内

今回のテーマは「まちづくり・市民活動の技教えます!～あなたの思いを広げていこう～」です。市民活動を行っていくうえで必要な運営方法、メンバーの増やし方、他団体との連携、イベントの企画方法などについて、綾瀬で長年活動されている方をパネラーに招き、これまでの経験を交えて語っていただきます。参加をご希望の方は当センターまでご連絡ください。

日時：11月28日(金) 18:00～20:00

会場：中央公民館3F 講堂 AB

対象：市民活動団体所属の方、市内在住の方

参加費：無料

定員：100名

■パソコン相談&ポスタープリンター講習会

登録団体に所属、もしくは公益活動をしている方を対象とし、毎月最終土曜日に当センターで開催しています。11月は29日、12月は第3土曜日の20日です(時間はいずれも13:00～15:00)。ご利用

できる印刷機器各種の扱い方などをご説明します。参加費無料。事前の予約が必要です。

■11、12月のパソコン講習会

対象：登録団体の所属、
もしくは公益活動をしている方

参加費：100円(テキスト代)

定員：5名(要予約)

場所：市民活動センターあやせ



日程&内容：

★11月21日(金) 13:00～16:00
初めてのパワーポイント

★11月28日(金) 13:00～16:00
年賀状の作り方

★12月12日(金) 13:00～16:00
まだ間に合う年賀状

★12月19日(金) 13:00～16:00
初歩のパソコン基本操作

※毎月2日より申込を受け付けます(2日が休館日の場合は3日)。同じ月に2つの講習を予約することはできません

■本紙配布についてのお願い

多くの市民の方に綾瀬の市民活動を知っていただくため、本紙を置いていただける店舗や施設を募っています。ご協力いただける方、ご協力いただけたところをご存じの方は、当センターまで情報をお寄せください。よろしくお願いいたします。

市民活動センターあやせ

〒252-1103 綾瀬市深谷 3838 中央公民館内

TEL&FAX：0467-70-1232

Eメール：ayasenposc@gmail.com

開館時間：9:00～22:00

休館日：火曜日、毎月第3水曜日、年末年始

登録団体数：135団体(2014年11月現在)

※ホームページもあります。

「市民活動センターあやせ」で検索してください。

